

令和5年度 東御市6次産業化推進協議会
次第

日時：令和6年3月29日（金）

13時30分から

場所：東御市中央公民館 2階 第5学習室

1 開会

2 自己紹介

3 役員の選任

(1) 会長：_____

(2) 副会長：_____

4 報告事項

(1) 東御市6次産業化推進計画の概要と進捗について

(2) 市内の6次産業化に取り組む事業者について

(3) 6次産業化事業者への支援について

(4) その他

5 協議事項

(1) 東御市6次産業化推進計画の更新について

(2) その他

6 その他

7 閉会

東御市6次産業化推進協議会 名簿

任期：令和5年4月1日から令和7年3月31日まで（2年間）

（敬称略、順不同）

	委員	氏名	所属等	所属等
	会長			
	副会長			
1	委員	小西 超	株式会社 ヴィラデストワイナリー 代表取締役社長	1次産業 関係者
2		永井 進	株式会社 永井農場 代表取締役	
3		依田 繁二	東御市農業委員会 会長	
4		西澤 正浩	信州うえだ農業協同組合東部営農課 課長	
5		浅沼 広行	佐久浅間農業協同組合しらかば西部営農センター北御牧事務所 所長	
6		手塚 仁也	東御市工業振興会 副会長	2次産業 3次産業 関係者
7		清水 勉	東御市商工会 理事	
8		早川 一夫	一般社団法人 信州とうみ観光協会 事務局長	
9		樋口 一騎	日本政策金融公庫 小諸支店 支店長	
10		小山 岳史	八十二銀行 田中支店 支店長	
11		小宮山 俊一	上田信用金庫 とうみ支店 支店長	
12		高岡 久章	社会福祉法人 東御市社会福祉協議会 事務局長	
13		有賀 則夫	長野県上田農業農村支援センター技術経営普及課 課長	
14		千野 博敏	長野県上田農業農村支援センター課長補佐兼農業振興係長	
15		林 俊哉	長野県上田地域振興局商工観光課 課長	
1	事務局	瀬下 澄仁	東御市産業経済部 部長	
2		小林 幸司	東御市産業経済部農林課 課長	
3		正村 宣広	東御市産業経済部農林課農産物振興係 課長補佐兼係長	
4		花岡 峻哉	東御市産業経済部農林課農産物振興係	
5		堀場 亜紀	東御市産業経済部農林課農政係	

東御市 6 次産業化推進計画 概要

計画の目的

本計画は、本市の農業の更なる振興に向けて、農業(1次産業)と異業種(2次、3次産業)との連携・融合を促進する指針として策定するものです。地域農産物に新たな付加価値を生み出し、農業者の所得向上と経営安定を図り、雇用機会の創出を目指す、活力と魅力ある地域をつくるための戦略とします。

計画期間

上位計画である「東御市農業振興計画」との整合を図り、令和2年度から令和6年度とします。

戦略品目

- ◎市内で生産される作物のすべてを戦略品目とします。
- 重点戦略品目は「ぶどう」、「くるみ」とします。
- 重点戦略加工品目はワインとします。

推進体制

計画を着実に推進していくため、1次、2次及び3次産業の関係団体で組織し、計画に基づく取組の促進、評価・検証等(PDCAサイクル)を行う東御市6次産業化推進協議会との連携により各種施策を推進します。

東御市 6 次産業化推進協議会

1 次産業関係団体

六次産業化法に基づく総合化事業計画認定事業者
東御市農業委員会
信州うえだ農業協同組合
佐久浅間農業協同組合

2 次産業・3 次産業関係団体

東御市工業振興会
東御市商工会
一般社団法人信州とうみ観光協会
日本政策金融公庫 小諸支店
八十二銀行 田中支店
上田信用金庫 とうみ支店
東御市社会福祉協議会
長野県上田地域振興局

基本方針

【Thank you 東御の農】～農業サイドから取り組む6次産業～

東御市で生産される農産物に感謝し、東御市産農産物の付加価値向上や農業者の経営の安定、所得の向上及び地域の雇用拡大などを目指し、6次産業化によるイノベーションが起きるよう、農業をはじめとするあらゆる業種が地域一丸となって取り組みます。

目指す方向

モノづくり

魅力的な地域資源の掘り起こしと
地域産業の連携による売れる商品
づくり

本市の農産物そのものの力を生かし、
視点を変えた発想によって地域資源を
掘り起こし、生産・加工・流通・販売
に携わる人々の連携により、新たな付
加価値をつけて魅力的な商品を作り上
げます。

出口づくり

出口(販売)を見据え、観光や伝統
文化等を含めたあらゆるチャンネ
ルの活用

県等と連携し、農業者と小売・流通業
者等が交流する機会を創出するととも
に、「食」をテーマとした着地型観光
や教育・福祉・医療分野等との連携を
深めるなど、観光や伝統文化等を含め
たあらゆるチャンネルを活用して出口
を広げます。

人づくり

産・学・官・金・福のネットワー
クによる担い手の育成支援と6次
産業化の意識啓発

県内の6次産業化に関わる団体等で組
織されている「信州6次産業化推進協
議会」との連携を強化することにより、
必要な人材や地域リーダーを含めた人
材育成の機会を創出します。また食を
通し6次産業化に対する市民の理解を
深めます。

推進方策

1 地域資源の掘り起こし

- (1) 魅力ある商品開発に向けた原材料の掘り起こし
- (2) 地域自らが考える機会の創出

2 市場競争力を有する商品づくりの推進

- (1) 生産・加工の地域内完結による高付加価値化の推進
- (2) 生産の機械化・自動化の推進
- (3) マーケットインの視点による売れる商品の開発

1 販路拡大の強化

- (1) 販路拡大に向けた商談会等の情報提供
- (2) webやSNSを有効に活用した販路の拡大
- (3) 長野県農産物等輸出事業者協議会と連携した輸出サポートと掘り起こし

2 地域内利用の推進

- (1) 地元産食材の利用促進
- (2) 対面販売の推進と直売所等への支援

3 観光等関連分野との連携強化

- (1) 「食」をテーマとした着地型観光の推進
- (2) 観光資源を活用した特産品の販売促進
- (3) 宿泊施設、飲食施設における地域の農産物の活用
- (4) 千曲川ワインバレー(東地区)特区による広域連携の強化

1 担い手育成

- (1) 6次産業化を担う高い経営ノウハウを備えた実践者の養成
- (2) 異業種間交流の促進
- (3) 若者等の取り組みに対する支援

2 情報の共有化

- (1) 6次産業化に関する各種支援事業の情報提供
- (2) 産・学・官・金・福の連携情報の把握と発信
- (3) 関連分野との連携による人材の育成、新たな価値の創出促進

数値目標

市内ワイン生産本数	
現況数値	目標数値
133,000本 (令和元年度)	150,000本 (令和6年度)

6次化に取り組んでいる事業者数	
現況数値	目標数値
33事業者 (令和元年度)	43事業者 (令和6年度)

異業種との意見交換会の開催数	
現況数値	目標数値
0回 (令和元年度)	5回 (令和6年度)

東御市6次産業化推進計画 進捗状況（令和4年度）

	推進方策	推進実績（令和5年度）	数値目標 (R6)	現況値 (R1)	実績 (R4)	達成率	今後の方向性
モノづくり 魅力的な地域資源の掘り起こしと地域産業の連携による売れる商品づくり	①地域資源の掘り起こし	○6次産業化推進事業補助金による支援（販売施設の整備、加工品製造機器の導入） ○6次産業化全般にかかわる相談（販路拡大、加工委託施設に関する照会等）	市内ワイン生産本数 150,000本	133,000本	291,642本	約 194%	イベント等を通じて市外へのPRを図り、知名度向上を図るとともに、地域における消費推進も合わせて図る。
	②市場競争力有する商品づくりの推進	○加工施設（ワイナリー）建設支援 ○委託加工施設の情報収集					
		○市公式noteへの記事掲載 ○地域産品振興事業による支援 ○輸出事業に係る相談 ○市公式オンラインショップ、ふるさと納税返礼品等への採用 ○県産品ECサイト送料無料キャンペーン					
出口づくり 出口（販売）を見据え、観光や伝統文化等を含めたあらゆるチャネルの活用	①販路拡大の強化	○県事業「信州産食材食べて応援！」事業（市内での取り組み事業者：4事業者） ○地元イベントでの地元産食材の紹介と活用	6次産業化に 取り組んでいる 事業者数 43事業者	33事業者	51事業者	約 119%	既に6次産業化に取り組む事業者を引き続き把握するとともに、東御ブランドのPRや販路拡大支援等の継続して事業を行うことができない支援に取り組む。
	②地域内利用の推進	○ワイン・ツーリズムの実施 ○ワイン&ビリアミアムにおける情報発信強化 ○千曲川ワイナリー特区連絡協議会での構成市町村との連携強化 ○御堂地域活用構想の推進					
	③観光等関連分野との連携強化	○セミナー等の情報提供 ○異業種間交流の促進 ○新規参入者への情報提供					
人づくり 産・学・官・金・福のネットワークによる担い手の育成支援と6次産業化の意識啓発	①担い手育成	○商談会・セミナー等のメールによる情報提供 ○補助制度の紹介	異業種との 意見交換会の 開催数 5回	0回	0回	0%	R2～4はコロナ禍において実施しなかったが、事業者へのヒアリング結果をもとに異業種間交流を図る。
	②情報の共有化						

6次産業化に取り組む事業者（令和5年5月23日現在）

業態区分	名称	代表者名	運営主体	期間内の状態	状態の発生時期／内容
1	1：農産加工 (株)ヴィラデストワイナリー	小西 超	3：組織経営体	1：継続	
2	1：農産加工 株式会社はすみふあーむ	蓮見 喜昭	3：組織経営体	1：継続	
3	1：農産加工 株式会社 リュードヴァン	小山 英明	3：組織経営体	1：継続	令和2年11月／農家民宿を追加
4	1：農産加工 株式会社モンヴィニョーブル	中島 豊	3：組織経営体	1：継続	令和5年12月／個人事業「ドメーヌナカシマ」から法人成
5	1：農産加工 日本ワイン農業研究所株式会社「アルカンヴィーニュ」	玉村 豊男	3：組織経営体	1：継続	
6	1：農産加工 cave hatano (カーヴ ハタノ)	波田野 信孝	3：組織経営体	1：継続	
7	1：農産加工 ナゴミ・ヴィンヤーズ合同会社	池 敬絃	3：組織経営体	1：継続	
8	1：農産加工 シクロヴィンヤード株式会社	飯島 規之	3：組織経営体	1：継続	
9	1：農産加工 Atelier du vin (アトリエ デュ ヴァン)	飯島 明	3：組織経営体	1：継続	
10	1：農産加工 LES VINS VIVANTS(レヴァンヴィヴァン) 合同会社	荻野 貴博	3：組織経営体	1：継続	
11	1：農産加工 ツイザラボ	築地 克己	3：組織経営体	1：継続	
12	1：農産加工 ぼんじゅーる農園醸造所	蓑輪 康	3：組織経営体	1：継続	「ぼんじゅーる農園」から事業所名変更
13	1：農産加工 Aperture Farm (アパチャーファーム)	田辺 良	3：組織経営体	1：継続	
14	1：農産加工 児玉邸	児玉 俊一	1：農家（非法人）	1：継続	
15	1：農産加工 Presentir (プレゼンティール)	村井 敏人	1：農家（非法人）	1：継続	
16	1：農産加工 株式会社 秀果園	渡邊 隆信	3：組織経営体	1：継続	
17	1：農産加工 農事組合法人 とや原ファーム	柳澤 祐一	3：組織経営体	1：継続	
18	1：農産加工 祢津商店	矢口 鉄也	1：農家（非法人）	1：継続	
19	1：農産加工 アグロノーム	宮野 雄介	1：農家（非法人）	1：継続	
20	1：農産加工 奥本農園	奥本 勝男	1：農家（非法人）	1：継続	

6次産業化に取り組む事業者（令和5年5月23日現在）

業態区分	名称	代表者名	運営主体	期間内の状態	状態の発生時期／内容
21	1：農産加工 有限会社 小田切牧場	小田切 隆治	3：組織経営体	1：継続	
22	1：農産加工 ナチュラルファームままらいふ	中澤 小百合	1：農家（非法人）	1：継続	市独自の調査により把握
23	1：農産加工 Ro_vineyard（アールオーヴィンヤード）	前澤 隆行	1：農家（非法人）	1：継続	市独自の調査により把握
24	1：農産加工 （有）信州ファーム荻原	荻原 昌真	3：組織経営体	1：継続	市独自の調査により把握
25	1：農産加工 花岡果樹園	花岡 武彦	1：農家（非法人）	1：継続	市独自の調査により把握
26	1：農産加工 こざわファーム	小澤 正人	1：農家（非法人）	1：継続	市独自の調査により把握
27	1：農産加工 山長農園	若林 勝好	1：農家（非法人）	1：継続	市独自の調査により把握
28	1：農産加工 うちだ農園	内田 明夫	1：農家（非法人）	1：継続	市独自の調査により把握
29	1：農産加工 信州彩果	讃岐 隆弘	1：農家（非法人）	1：継続	市独自の調査により把握
30	1：農産加工 ドメーヌ ムラヤマ	村山 公基	1：農家（非法人）	1：継続	市独自の調査により把握
31	1：農産加工 こばやし葡萄園	関 明子	1：農家（非法人）	1：継続	市独自の調査により把握
32	1：農産加工 株式会社 永井農場	永井 進	3：組織経営体	1：継続	
33	1：農産加工 牧舎みねむら	峯村 誠太郎	3：組織経営体	1：継続	
34	1：農産加工 東御こもだ果樹園	菰田 央	1：農家（非法人）	1：継続	
35	1：農産加工 御牧ふるさと農園	清水 勉	1：農家（非法人）	1：継続	市独自の調査により把握
36	1：農産加工 小川原果樹園	小川原 健次	1：農家（非法人）	1：継続	市独自の調査により把握
37	1：農産加工 和田中園ヴァインヤード&ファーム	田中 保	1：農家（非法人）	1：継続	市独自の調査により把握
38	2：農産物直売所 大池りんご園直売所	大池 廣美	1：農家（非法人）	1：継続	
39	2：農産物直売所 株式会社 信州東御市振興公社（物産ショップ）	田丸 基廣	6：会社	1：継続	
40	2：農産物直売所 陽だまりテラス東御	塩崎 和男	7：生産者グループ	3：再開	令和4年9月／経営者変更

6次産業化に取り組む事業者（令和5年5月23日現在）

	業態区分	名称	代表者名	運営主体	期間内の状態	状態の発生時期／内容
41	2：農産物直売所	(有)雷電くるみの里	清水 徳美	6：会社	1：継続	
42	2：農産物直売所	道の駅 みまき	田丸 基廣	6：会社	1：継続	
43	3：観光農園	ひだまり農園「ブルーベリーの丘」	東 法彦	1：農家（非法人）	1：継続	令和3年1月／経営者変更
44	3：観光農園	関 観光農園	関 義和	1：農家（非法人）	1：継続	
45	3：観光農園	観光農園こばやし	小林 作平	3：組織経営体	1：継続	
46	3：観光農園	萬果園	中川 良二	1：農家（非法人）	1：継続	
47	3：観光農園	ひだまり農園 花岡や	花岡 豊一	1：農家（非法人）	1：継続	市独自の調査により把握
48	3：観光農園	たんぽぽ you 農	清水 やよい	1：農家（非法人）	1：継続	令和2年中／農産加工休止
49	4：農家民宿	maison d'hotes (メゾンドット) 農の家	松井 宏樹	1：農家（非法人）	1：継続	
50	5：農家レストラン	アトリエ・ド・フロマージュ	高田 和明	3：組織経営体	1：継続	
51	5：農家レストラン	sans (サンス)	名取 誠司	1：農家（非法人）	1：継続	

6次産業化に関わる補助金

	東御市6次産業化推進補助金	東御市農商工連携推進事業補助金	地域産品振興事業補助金
内容	農業者等が市内産農産物等の生産・加工・販売を一体的に行い、農産物等の価値を高めたり、新たな価値を生み出すことにより、事業の多角化及び高度化を行う取り組みに対する補助	市内産農畜産物を活用した新たな付加価値を生み出す事業を創出して地域振興と地域産業の活性化を図る事業に対する補助	市内産農畜産物・加工品等の地域産品の宣伝を目的とした販売イベント等への参加に要する経費の補助
対象者	市内に住所を有する個人又は事務所等を有する法人である農業者、それらで構成される団体	市内に住所を有する個人又は事務所等を有する法人である農業者、それらで構成される団体	- 市内の農業協同組合又はその組合員で構成される部会 - 東御市観光協会及びその会員 - 東御市農産物直売グループ協議会及びその会員 - 東御市ワインぶどう協議会及びその会員 - 東御市家畜自衛防疫協議会及びその会員 - 東御市内の農業法人又は集落営農組織
補助率	2分の1（限度50万円）	2分の1（限度50万円）	2万円を限度
活用事例	- 新たな農産物加工品開発のための成分分析 - ワイン醸造用の樽の導入 - ロゴやHPの製作 - 販売施設の工事	新商品に係るパッケージの製作、ラベラーの導入	都心での販売イベントでの直売会
直近3か年での活用件数	R2：3件 R3：2件 R4：1件	R4：1件	R2：5件 R3：5件 R4：10件

何度でも
相談無料

地域のミライを応援します！

とうみ キャラバン隊

事業者のみなさま、こんなお悩みありませんか？

販路拡大

コスト削減

人材確保

IT活用

補助金申請

事業承継

・・・etc.

そのお悩み、とうみキャラバン隊が解決します！



とうみキャラバン隊とは

東御市・東御市商工会・上田信用金庫による特別チーム。3者による「ワンストップ課題解決型訪問」を行い、それぞれの持つ知見やネットワークを駆使して、東御市内事業者様の幅広いご相談にお応えします。

ご相談
お申込み方法

裏面お申込書をご記入の上、下記までFAXにてご送付ください。

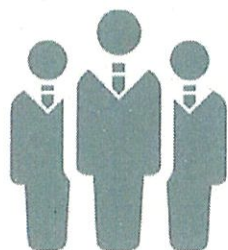
お問い合わせ

とうみキャラバン隊事務局（東御市商工会内）

東御市田中178-2 TEL 0268-75-5536 FAX 0268-75-0875

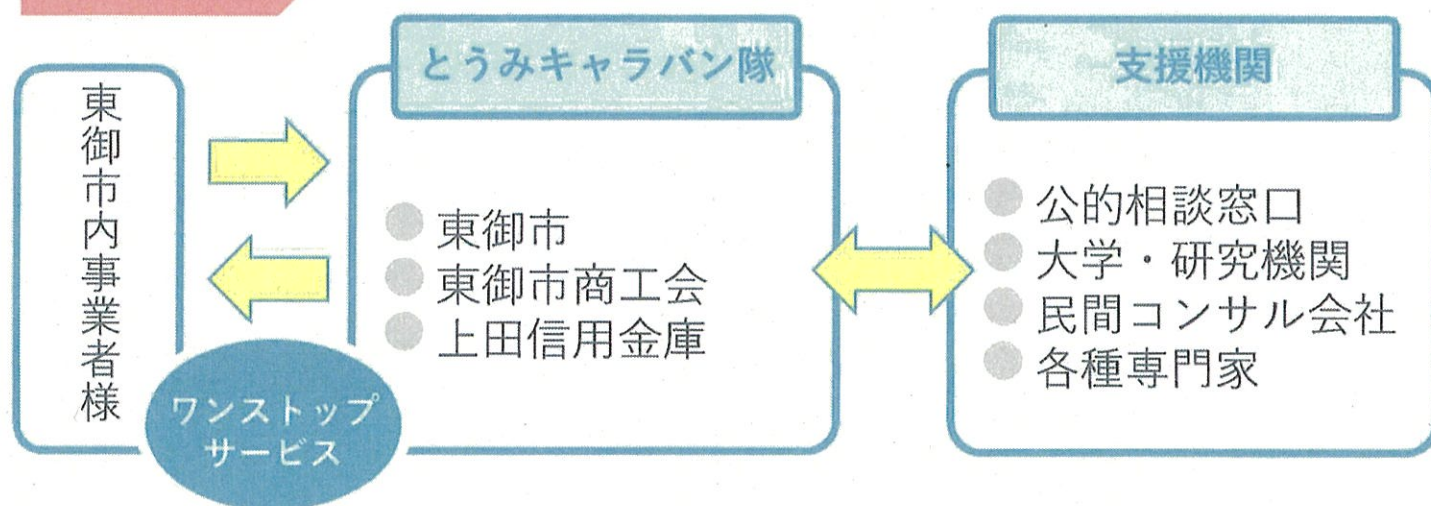
地域のミライを応援します！
とうみ
キャラバン隊

とうみキャラバン隊 3つの特徴



- ① 無料で何度でもお気軽にご相談することができます。
- ② どんなご相談でも親身になって対応いたします。
- ③ 直接みなさまの事業所を訪問してお話をお伺いします。

さらに連携！



申込書

どんな経営課題でもお気軽にご相談ください

企業・団体名				
住所				
担当者連絡先	役職		氏名	
	Tel		Mail	
ご相談内容				

●ご記入頂いた個人情報は、法令に定めのある場合やご本人が同意している場合を除き、目的外に利用することや第三者に提供することはありません。

お問い合わせ

とうみキャラバン隊事務局（東御市商工会内）

東御市田中178-2 TEL 0268-75-5536 FAX 0268-75-0875